

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、14～20℃台を示し、やや低めから平年並みでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり28トンの水揚げで、前週の1.7倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、ウルメイワシが1日1統当たり5トンの水揚げで、前週の63%（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり23トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では、1日1統当たり58kgの水揚げで、前週の56%（前年並み）。壱岐勝本地区では、1日当たり3.3トンの水揚げで、前週の6倍（前年を上回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では、1日1統当たり12kgの水揚げで、前週の1.2倍（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり532kgの水揚げで、前週の1.7倍（前年並み）。五島奈留地区では、1日1統当たり16kgの水揚げで、前週の73%（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり864kgの水揚げ。対馬西岸地区では、メジナなどが1日1統当たり39kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり195kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり302kgの水揚げで、前週の2.9倍（前年を下回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（4/24～4/30の7日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、切上中。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、対馬及び山口沖、隠岐諸島～島根半島沖で僅か水揚げあり。

鳥取県西部（沖合船） 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>